

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	社会防災の基礎 I
科 目 番 号	8
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	前林 清和
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	50名
開 講 学 期	前期
評 価 方 法	授業ごとの小レポート20%、レポート20%、確認テスト60%
教 科 書	前林清和 『社会防災の基礎を学ぶー自助・共助・公助ー』 昭和堂 2,400円（税別）
参 考 書	
授業以外の学習方法	テキストの予習・復習、各2時間程度
その他の特記事項	
授 業 概 要	<p>災害から人や社会を守るには、人々が命の大切さを知り、人や社会との絆を大切に社会に貢献しようという態度が求められる。本講義では、災害を最小限にとどめるための Win-Win の社会を構築するためにはどのような思想が求められるかということについて多面的に学び、理解することを目標とする。具体的には日本人の災害に対する精神性を検討したうえで、被災者や支援者について論じ、災害時の支援の現状とあり方について、国際的視野も含めて考える。なお、講義にあたっては、資料映像なども交えて展開していく。</p>
授 業 計 画 ・ 内 容	<p>第1回 ガイダンス/災害と日本人1（授業の概要、進め方、評価の方法。災害を概観し、命の大切さを学ぶ。）</p> <p>第2回 災害と日本人2（日本人の自然観、災害観について思想的背景を考えながら学ぶ。）</p> <p>第3回 災害と日本人3（災害に強い Win-Win の社会のあり方について学ぶ。特に、日本人の人生観や社会倫理観について考える）</p> <p>第4回 被災した人々1（災害で被災した人々の生活の苦しさや心の状態、さらには被災した子どもたちの現状と心のダメージについて学ぶ。）</p> <p>第5回 被災した人々2（災害で被災した人々の時間経過と心理状態の変化、被災地域の問題、支援者のあり方について学ぶ。）</p> <p>第6回 特別講義（災害におけるコミュニティの問題を考える。）</p> <p>第7回 助ける人々1（自助・共助・公助について考えた上で、人間としてなぜ人を助けるのか、わが国の地域コミュニティのあり方はいかにあるべきか、について学ぶ。）</p> <p>第8回 助ける人々2（市民意識と公共性、企業における CSR としての社会貢献、災害支援活動について、また行政における災害支援に関して学ぶ。）</p> <p>第9回 災害ボランティア1（ボランティアの思想と災害ボランティアの心得などについて学ぶ。）</p> <p>第10回 災害ボランティア2（被災者支援における被災者への対応や支援者の心身のケア、被災地に行く意義、災害ボランティアにおけるリーダーシップについて学ぶ。）</p> <p>第11回 日本の災害対策と支援活動1（日本の災害時の弱点及びわが国の防災対策、防災教育について学ぶ。）</p> <p>第12回 日本の災害対策と支援活動2（阪神淡路大震災や東日本大震災における日本人の支援活動を学ぶ。）</p> <p>第13回 世界の災害と支援活動1（世界のとらえ方、国際協力のあり方について学ぶ。さらに、世界の災害について述べ、開発途上国の現状や災害リスクと開発について学ぶ。）</p> <p>第14回 世界の災害と支援活動2（世界の紛争やテロ、貧困について学び、その解決策を考える。さらに、国際防災協力について学ぶ、国際緊急援助隊について知識を深める。）</p> <p>第15回 全体の振り返りと確認テスト（わが国の災害を歴史的、思想的、心理的、人文的、社会的立場から学生が主体的に考察し、その内容を確認する。）</p>